

第12回 議会定例会



公共施設再編の関連条例を制定・改正 六郷・仙南庁舎は町行政センターに

平成21年第12回町議会定例会が12月11日から16日までの6日間開かれました。

今回の定例会では、公共施設再編計画に基づく「美郷町行政センター設置条例」の制定や施設関連条例の改正、指定管理者の指定など26件の議案について審議が行われ、いずれも原案どおり可決・同意されました。

町長の行政報告

(一部抜粋)

公共施設再編 施設名称を変更し

7団体へ貸し付け

公共施設再編については、平成22年1月1日から、現在の役場六郷庁舎を「美郷町中央行政センター」、仙南庁舎を「美郷町南行政センター」と名称変更し、また、平成22年4月1日からは、六郷庁舎については町商工会、町シルバー人材センター、六郷土地改良区、町観光協会及び住民活動センター「みさぼーと」の5団体、仙南庁舎については県総合保健事業団及び仙南土地改良区の2団体に貸し付けをすることも

に、両センターの管理を指定管理者に行っていたきたたく、今定例会に関連議案を提出しております。

学校再編

六郷地区統合小学校 校名は「六郷小学校」

学校再編については、統合小学校開校準備委員会から11月26日、平成22年度の六郷地区の小学校統合及び開校に関する答申をいただき、教育委員会で内容を検討した結果、学校名は「六郷小学校」とし、校章及び校歌は公募の



▲11月26日、六郷地区小学校開校準備委員会の小松委員長より、町教育委員会の佐藤委員長に答申書が手渡されました

上、制定委員会を設けて平成22年2月をめどに決定することにしました。

また、平成24年度の統合中学校の開校に向けて「美郷町立統合中学校開校準備委員会設置要綱」を制定し、町内3校の校長、教頭、町内小中学校のPTA役員及び学校評議員を委員に委嘱し、1回目の準備委員会を10月13日に開催しております。

さらに、準備委員会内に設置された各部会が、細部について検討しており、学校組織等の事務全般に関し必要な事項について調査・協議を重ね、円滑な開校に向け万全を期してまいります。

新型コロナウイルス対策 引き続き予防の徹底、 重症化の防止に努める

ワクチン接種については、受診者増による医療機関の対応や、それに伴う受診の利便性を確保するため、町内の医療機関、認定こども園や小学校など関係機関と連携し、六郷保健センターなど町内の公共施設で集団接種を実施いたします。

対象者は、3歳以上の幼児及び小学生のうち希望者とし、接種日は、保護者の都合に配慮して土曜日とし、1回

目の接種は、3歳以上の幼児及び小学校3年生以下の児童については12月12日、小学校4年生以上の児童については12月19日に、それぞれ実施いたします。

2回目の接種日については、現在のところ平成22年1月中旬を予定しておりますが、今後のワクチン供給量を見ながら、町内の医療機関と相談の上決定したいと考えており、ワクチンの確保や対象者への案内など、実施に向け遅滞なく必要な対応を講じてまいります。

なお、予防接種については、一部の定期接種を除き、医療機関での個別接種が通常であることから、このたびの集団接種は、あくまでも国及び県からの要請により実施する特例的な措置と考えております。

一方、休日や夜間に新型インフルエンザと思われる症状が出た方を診療するため、大仙市発熱外来センターが11月7日から、仙北組合総合病院内に開設されております。

受診者は11月末現在、742人となっておりますが、そのうち100人、約13・5%の方が本町の住民となっております。

町では大仙市との協定に基づき、本センターに7人の保健師を派遣しており、町民の皆様が安心して受診していただけるよう、今後も運営に協力してまいります。

また、町内小中学校における新型イ



▲12月12日に行われた新型インフルエンザワクチン集団接種

ンフルエンザの発生状況についてですが、8月下旬に六郷小学校6年生のクラスを学級閉鎖としたのをはじめとして、現在まで町内すべての小学校と千畑中学校で学級閉鎖や学年閉鎖、休校といった措置が取られております。

一方、町内の各認定こども園においては、11月初旬になかよし園の4・5歳児が学年閉鎖、11月中旬にわくわく園の3歳児1学級が学級閉鎖、12月初旬になかよし園の3歳児2学級が学級閉鎖の措置が取られております。

町としては折に触れ、手洗いやうがい、外出時のマスク着用を呼びかけてまいりましたが、感染拡大の防止に向けて今後も引き続き予防の徹底を図るとともに、関係部門との連携を図りな

がら、重症化の防止にも努めてまいります。

遊休未利用地対策

町有地売却を実施

遊休未利用地の活用について検討を重ねてきたところありますが、このたび一般競争入札により町有地の売り払いを公募しているところです。今後順次、未利用地の売却を進め、売り払い収入の確保と土地の有効活用に努めてまいります。

パスポート発給事務

これまでに34人が受領

県の権限移譲により、一般旅券(パスポート)の発給事務を10月1日から行っており、既に34人の方が受領され、ワンストップ・サービスによる町民の利便性の向上が図られております。

町除雪体制

全町直営・委託併用方式へ

除雪作業安全祈願祭を11月20日、仙南除雪センターで行い、作業従事者と今年度の作業の安全を祈願いたしました。

町の除雪体制については、これまで作業を全面業者委託としていた千畑地区に、今年度から直営の臨時運転員を配置し、全町直営・委託併用方式とし、除排雪事業のサービスの充実や平準化を図ってまいります。

保育園・幼稚園

ノロウイルスが流行

わくわく園とすこやか園において、11月30日頃から嘔吐や下痢の症状で休む園児が始め、園医に相談しながら手洗いやトイレ消毒などに努めておりましたが、同じ症状で休む園児が増加する傾向にあったため、大仙保健所に連絡し対象者について検査したところ、ノロウイルスが検出されました。

ノロウイルスは症状がなくなった後も、1週間から場合によっては1カ月間保菌することもあるようですが、町では、保育園・幼稚園の性格上、長期間の学級閉鎖や休園は困難と判断し、体調不良の園児は休ませよう保護者をお願いするとともに、保健所の指導事項を徹底し、感染の拡大防止に取り組んでまいります。

また、園の給食が原因ではありませんが、厨房に菌を持ち込まないよう使い捨て食器に替えるなど予防を徹底して、給食は継続してまいります。

保護者の皆様には、症状が出たらすぐ医療機関で受診することや、手洗いが一番効果的であることなどを記載したチラシを配付し、注意を喚起してまいります。

可決された主な議案内容については、次ページをご覧ください。